

会 長 挨拶



平成25年、新しい年を迎え挨拶を申し上げます。

昨年の後期振り返りますと、まずは9月のSD無料体験から始まったビギナー講習会の開催です。

前年のビギナー生が、例年に比べ極端に少なかったことを踏まえ、今年こそはと、知り合いの勧誘、ポスティング、ポスターe t c ・ ・サークルの皆さんがいろいろな宣伝で積極的に動いていただいた結果、9名のかたが入会し、受講中です。しかも参加されている一人一人が、前向きに受講されていますので、とても嬉しい限りです。

また、ひさしぶりの講師で、毎回楽しくコールをさせてもらっています。

11月には、日帰り親睦旅行を実施し、千葉に住んでいても、なかなか行く機会がない南房総の旅で、新たな発見をされた方も多かったのではないのでしょうか。地元出身の企画部長による、バスガイドも沈黙するほどの詳細にわたるガイドぶりが、すばらしかった。(拍手)

企画部の皆さん、親睦旅行の企画をしていただき、ご苦勞様と同時にありがとうございました。

現在、ビギナー講習中ですが、講習の始まる前の6時からMSの踊りこみを行った結果、課題であった会員の集まりが遅いこと

が、かなり解消されたのはいいのですが、逆に8時のミーティングが終わるとすぐ帰ってしまう人が、多くなっています。

色々な事情があると思いますが、今一度、みなさん初心に帰って、自分がビギナーの時を思い出してください。セットをつくるのも早く作っていたのではないのでしょうか。

スクエアダンスには、マナーについて述べている「スクエアダンス10則」というすばらしい言葉があります。

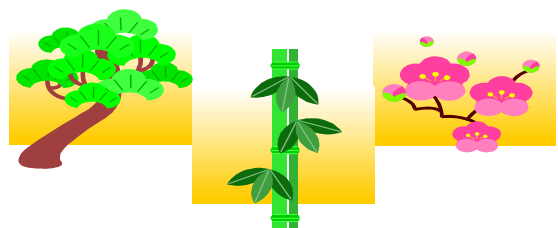
そのなかに、「時間を守れ」「セットは早く作れ」・ ・ e t c があります。例会場にも張り出していますので、ぜひ一読してください。

また、例会の時間割も張り出していますので、1度は目を通すようお願いいたします。終わりの時間も明記しています。

今年もアニバーサリーをはじめ、たくさんの行事があります。

これらを成功裡に終わらすするには、まずは初心の気持ちを持って、例会を大切にすることがすべての行事に繋がっていくと思います。

会長 窪園 弘治



西山さん還暦おめでとうございます

知らぬ間に還暦になった

1952年9月22日に生を受けました。

「和歌山市寺町」私が生まれたところです。

ここには「法泉寺」というお寺がありました。私の父親は、お寺の長男。住職を継いでいたら今頃私が、住職！ 右団扇の左扇風機状態？ 残念ながらシガナイ サラリーマンです。

高校までは、どちらかと言うと硬派。バンカラ気取りで普段は下駄履き生活。

ところが、大学に入って状況は一転。フォークダンスなるものに熱中。社会人になって今度はスクエアダンス。いったいドウナッテンダカ分からない。理解に苦しむ。入会半年後に運命を変える人との出会い。周りの反対もなんのその。結婚！ わりとうまく行ってます。

千葉に移って36年、仕事と余暇をきっちりと切り替えてのクラブ活動。かなりの犠牲もあったけれど、良き理解者がいてくれて非常に助かりました。コールを始めたのも比較的早い段階で取り掛かりました。やってみようと言う気持ちもあったけれど、必然的にせざるを得ない状況下に陥ってしまった。先輩の窪園氏は良き目標であり・良きライバルでもあったことも自分にとってはラッキーだったのかも。今ほど手厚い手ほどきもなく、センスのない奴はやめた方がいいとも言われたり・・・辛いものがありました。未だに一流になれずに地団駄を踏んでいます。けど、私は、二流・三流で結構！ クラブの人や近隣クラブの方、そして千葉県の皆さんが楽しんでくれることが一番の目標としているのですから後悔はないのです。後どれくらい出来るのかは神のみぞ知ります。できる限り多くの方が楽しめる様な働きをしたいと思っています。

還暦にあたり、大勢の方からお祝いのお言葉をいただき、励ましのエールも送られました。本当にありがとうございました。

これからも、よろしくお願ひします。

西山 隆文

最新版：西山夫婦です。



西山さんの還暦を祝して

西山さん、還暦おめでとうございます。

先日、自分のビギナー卒業の写真が出てきて懐かしく見ていると、西山さんのお嬢さんが丁度今のお孫さん位の年齢かな・・・写っていました。そういえば、例会にいつもお連れしていたな一とか、お正月には、新年会にお伺いした時もあったな一など、いろいろなことを思い出しました。あつという間に時は過ぎ、西山さんの還暦をお迎えするまでSDを続けていました。

還暦祝賀パーティーには、青少年女性会館に250余人もの西山さんのファンがお祝いに駆けつけ、とても盛大でした。受付の係りでしたので、西山さんのコールは聞かれませんでした。ご夫婦で踊られたラウンドダンスのお披露目は息がピッタリ合っとても素晴らしかったです。うっとり見とれてしまいました。

これからもお二人で末永く、お元気で第二の人生をお楽しみ下さい。 【中込正江】



西山さん還暦祝賀パーティー 盛大に開催！

平成24年10月6日 天台の青少年女性会館のロビーは、芝居開演前の大劇場のロビーのように、軽い興奮と期待感でいっぱいの県内各クラブのSDダンサーであふれかえっていました。それは、当クローバーリーフの三本柱の一

人、西山副会長の還暦祝賀ダンスパーティーが、総勢250余名の皆さんの出席を得て開催されるからです。

西山さんは、40年近くの間、当クラブでコーラーとしてビギナー育成に関わるだけでなく、県内クラブへの技術指導に率先して赴かれ、更に県連、日本スクエアダンス協会理事として、会社員としての職務を全うしながら、多くの時間と努力を費やしてこられたのは周知の事と思います。私自身もSDダンサーの卵として誕生以来、何かと助言、指導をいただき、時には軽妙洒脱なトークで挫折感も吹き飛び今日に至っており、心から感謝しています。

仕事とSDの両立に厳しい日々を過ごされてきた事は想像に難くありませんが、幸いにも奥様の美智代さんもRDのキューアーとして活躍され、お互いに理解、尊重、そして助け合っただけでなく、こられたご夫婦の堅い絆も、長年のご活躍の最大の源と拝察しています。

これからも、お揃いで健康に留意され、クローバーリーフのリーダーとして、より一層のご活躍を願っています。本当におめでとうございます。
【川村 玲子】

当クラブの西山副会長の還暦をお祝いする祝賀会を開催いたしました。

第一部は、ダンスパーティーを、1時半から、青少年女性会館のホールで開催しました。特におもしろかったのは、稔台SDCの石井美智子



さんが、西山さんが椅子にすわってワインを飲んでいるポーズをしながらシンギングされたことです。歌と西山さんの演出(?)がぴったり合っただけでなく、西山さん自身もすっかり酔っておられました。また、

奥様の美智代様とのラウンドのデモダンスでは、お二人の息もぴったり。その美しいダンスステップにみなさんうっとり。私もあんなふうにかっこよく踊ってみたい、と思ったのは、決

して私だけではないはずです。



また、西山さんのコール教室に参加された教え子コーラーのコールタイムもあり、8人の新進コーラーたちが講師の前で成果を発表しました。このパーティーには、約250人もダンサーにおいでいただき、西山さんのコールでみんな楽しく

踊りました。西山さんからは、ご自身の誕生日(9月22日)を焼印した特製のおせんべいがプレゼント。当然ながら食べるとなくなってしまうので、ちょっと食べるのがもったいなかったです。

その後、6時から、会場をホテルニューツカモトに移して、第二部の祝賀会が始まりました。祝賀会には、約150人もの方々に参加していただき、会場は熱気に包まれました。ご夫婦そろって仲良く入場され、セレモニーが始まりました。記念品として、ゆっくり夫婦で旅行でもしてみたいという、ご本人の希望により、旅行券が贈呈されました。歓談では、たくさんの出席者の皆さんに西山さんとの思い出話をご披露いただき、会場は大いに盛り上がりました。楽しくて和やかな時間はあっという間に過ぎ、窪園会長が閉会のご挨拶をされ、祝賀会はお開きとなりました。

出口では西山さんご夫妻が、参加者の皆さんお一人お一人にこれまた特製のカレンダーをプレゼント。赤い半纏と帽子をかぶった西山さんのひょうきんな(?)顔写真入りのカレンダーは、かなりの超レアものです。西山さん、当日は本当にお疲れ様でした。これからもますますお元気で、コールや、ラウンドダンスで私たちを楽しませてください。

最後になりましたが、今回の祝賀会を企画した発起人の皆さん、そして会の運営にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。そして、当日、ご参加いただいた全てのダンサーの皆様、本当にありがとうございました。

【渡部三喜男】

楽しかったよ！南房総への日帰り親睦旅行

快晴に恵まれた平成 24 年 11 月 3 日、当クラブ初の日帰り旅行を行いました。男性 8 名、女性 26 名の計 39 名とたくさんの方々にご参加いただきました。

行先ですが、アンケートで最も希望の多かった館山、南房総となりました。館山と言えば、そう、私の出身地なのです。このたび(=旅)は、私の帰郷とも言える旅でした。地元のことなら、私に任せてください！



朝、8時、千葉市役所をスタート。バスは一路、館山に向かって快調に走り出しました。事故渋滞もなく、時間的に余裕もありましたので、途中、道の駅「富楽里とみやま」に立ち寄りしました。コスモスが満開できれいでした。

最初に、赤山地下壕に到着。みんな、ヘルメットを着けて洞窟探検です。この地下壕は、長さ 1.6 キロと全国的に見ても大きな壕で、終戦が差し迫った昭和 19 年以降に建設されたものと推測されています。私が小学校時代、遠足で行った記憶がありますが、公開されるようになったのは、平成 16 年とつい最近です。こういった戦争遺跡は、後世に伝えていかななくてはなりませんね。

次に、今来た道を少し戻って、坂東三十三観音霊場最後の札所、那古寺に向かいました。ここには、銅でできた千手観音があり国指定重要文化財となっています。みなさん、どう(銅)でしたか？ ついでに裏手にある山にも上りました。階段は急で登るのが大変でしたが、館山湾を一望できる眺めの良い場所でした。

おなか減ったところで、楽しい楽しい昼食です。地元の魚をふんだんに使った、てんぷら、

煮魚、海鮮なべ、刺身など、食べきれないくらいの大量(大漁?)の魚料理にみんな大満足。バスがみんなの体重で急に重くなってしまいました！

その後、房総半島最南端の白浜に向かい、野島崎灯台をバックに記念撮影。天気も良くさわやかな潮風に吹かれて、みんな童心に返って、太平洋を見渡すベンチに腰かけたり、しばしロマンチックな気分になった人もいたようでした。

お土産は、道の駅「潮風王国」でたくさん購入。房州でしか買えない「くじらのたれ」が人気を集めました。最後は、三芳のみかん狩りです。みんな、はさみを手に、どのみかんがおいしいか、食べ比べしていました。

帰りのバスの車内では、ビンゴゲームで盛り上がりました。窪園会長からは、外国人プロコーラーの CD 2 枚のプレゼントもあり、商品をゲットされた方、おめでとうございました。何ももらえなかった方、次回、ぜひまた参加してください。

こうして一人のけが人もなく、無事、千葉に戻り、楽しい旅行は幕を閉じました。めでたしめでたし。

今回の旅行で、私個人的には、生まれ育ったふるさとの風景を久々に見ることができ、あらためて故郷の変貌ぶりに驚くとともに、なつかしさと胸が熱くなりました。(ちょっぴり感傷的でしょ!) 皆さんはいかがだったでしょうか？

最後になりましたが、今回、旅行の準備やお手伝いをしてくださった皆さん、そして、何よりご参加していただきました会員の皆さん、本当にありがとうございました。

企画部長【渡部三喜男】



クローバーリーフ初の日帰り旅行 に参加して

天候に恵まれた朝、会員のみ旅行で、何故かホッとしてバスに乗り込みました。佐藤様は、久しぶりの出逢いで、賑やかな宴会でしたね。

山々を見ながら、渡部様の故郷・館山に入ると、右や左にと細やかなナレーションに笑い一杯の車内は、まさに親睦会でした。

おだやかな浜辺では、多くの釣り人を見送り。ランチタイムは、お二人の誕生を祝い「ハッピーバースデー」で、始まり、美味しいご馳走でした。私達は、いつも変わらない西山様を囲み「カンパイ」と、喜びを共に写真に「ポーズ」。参加して良かったです。

ヘルメットを頭にサーチライトを持ち暗い中を歩いた時は、青春時代を思い今の平和に感謝です。

みかんを土産に帰りは、ビンゴ、外人のコールを聞きながら一喜一憂のゲームは、最後に隣の入野様の大当たりで大好きな「ヌレセーン」と、大笑いでした。良かったです。

白浜の青い海・野島崎の灯台と、南国の陽気を満喫しての一日。私は、最後の旅行として、本当に楽しい思い出になりそうです。

珍しい山ブドウも、黒酢に漬けたり、パンを作ったり美味しかったです。お世話になりました。【斉藤みち子】

みかん狩り

「あれ！みかんが見当たらない」旅行の最終目的三芳村のみかん狩り。

バスから降りてもみかんが見えません、5・6年前も三芳村のみかん狩りに行ったのですが、小高い所にみかんの木が数本 その中の1本を指定されこの木から取ってくださいということでがっかりした思い出がありました。あまり期待をしていなかったのですが、今回はみかんが見当たりません。だいぶ離れた所に観光バスが1台 そこに近づいて行くと旗が数本。その近くの木に囲まれた中にみかん畑がありました。係りの人に木によって甘さが違うと聞き、よく日に当たっている木はどこかとか、他の人

が甘いよという木から取ったり、でも4個は食べられませんでした。帰りに小粒の甘いみかんをお土産にもらい今回はとても楽しい思い出になりました。



市役所を出発するときは薄曇り 館山に近づくにつれ陽が出てきて白浜の灯台に着いた時は雲一つ無い青空、碧い海、白い灯台と気持ちよく散策できました。バスの中では地元出身の渡部さんの細かい説明 実家のあった近くや小学校、行きつけの床屋さんまで教えていただきガイドさんより細かい説明でとても興味深く聞かせていただきました。渡部さん他担当者の方々お疲れ様でした。【中村洋子】



Xmas Party



12月23日恒例のクリスマスパーティーが行われました。他のクラブからも多数参加があり、アットホームの雰囲気楽しい1日でした。スナックも豪華でこれを目的に来ている方も？ スナック担当の方々ご苦労様でした。

二次会も盛り上がりました。三次会も？



全日本名古屋コンベンションに参加

懐かしい名古屋の地で…

残暑厳しい8月末日、第51回全日本スクエアダンスコンベンションに参加の為、我クラブの参加者の方々と共に開催地である名古屋に向かいました。

会場は4つの建物が連結されている広い会議場で、内コンベンション会場は2つの建物に分散されていた為、各ダンス会場の行き来は歩け歩きのウォーキング！？とにかくまあ、よく歩いた～。(笑)

今回特に興味深く、楽しませて頂いたのがマルチ会場とLD(ラインダンス)会場。マルチ会場ではハードMS、PLUSそしてDBD他…とても難しく早いコールで踊れないチップも多々ありましたが、皆さん笑顔で楽しまれていたのがとても印象的で、またLDは、懐かしいマーサの号令で昔覚えたステップを少しずつ思い出しながら参加させて頂きました。

とてもむし暑い名古屋でしたが、クローバーの方々や中部の仲間と共にダンスを楽しみ、名古屋のグルメもたくさん堪能させて頂き、名古屋生れの私にとって本当に嬉しい時間でした。

皆様、お世話になりましたm(__)m

【大熊育子】

初コンベンション

新幹線の座席を向かい合わせにして、お菓子をつまみ、おしゃべりしながら始まった名古屋行きは、まるで学生時代の修学旅行のようでした。

まだまだ初心者の私は、コンベンションで踊れるか不安があったのですが、暑い名古屋で3日間汗だくになって得た事はやはり『経験・慣れがとても大切』という事でした。

連日のダンスで耳が少～しずつ慣れ、身体も少～しずつ慣れ、最終日は気分的(!!)にはだいぶ楽に踊れたような気がします。

また、エキシビションの郡上踊りがとても素晴らしく、ジャンルこそ違え一流の踊りは観る人を感動させ、背筋をシャンとさせてくれると実感しました。



お昼のお弁当も、名古屋の名物を散りばめた綺麗で美味しいものを日替わりで用意していただき、開催に尽力された中部の方たちのおもてなしの気持ちが十分汲み取れました。

味噌煮込みうどんや手羽先も堪能し、故郷の友人と会うこともでき、本当にあっという間に楽しい時は過ぎてしまいました。

主婦が3日間家を開けるとなると、若干の根回しは必要になってきますが、また皆さんと御一緒させていただける時を楽しみにしています。

【3年生になったK子】

他クラブパーティー訪問記

東京スクエアーズ50周年記念アニバーサリー

マイクとツーショット！！

10月12～14日、東京スクエアーズ50周年記念アニバーサリーに参加してきました。

運動会が雨で延期になったらどうしよう、我が家のかわいいバアちゃん娘犬の具合は大丈夫かしら。ひやひやドキドキしながら迎えたこの日でした。

会場に入ると、もうそこは別世界。軽快なリズムと迫力あるコールが会場中に満ちあふれ、引き込まれるように踊りの輪へ。

日本全国だけでなく、オーストラリアや台湾からの参加者も大勢おり、国際色も満点。

「この三日間とにかく踊りを楽しむ！」の当初の目標を果たすべくひたすら踊っていたような気がします。

また、同じセットになった一組のオーストラリアからのご夫妻と妙に気が合い、何度もご一

緒したり、休憩時間にはオーストラリアでのお二人のお写真なども見せていただきながら話も弾みました。もちろん私が話したのは、もっぱら日本語。では、ご夫妻が日本語で?? いいえ、尚子が真中で通訳です。(^_^)



そしてなにより一番のワクワクは、マイクのサインとツーショット!! 私のお宝の思い出がまたひとつ増えたアニバーサリー参加でした。 【入野靖子】

千代田SDC 40th Anniversary

本場のコールはすごい!!

千葉県のパーティーにはいろいろ参加してきましたがそろそろ東京のクラブのパーティーの様子も知りたいなと思い始め 10月27, 28日中央進出に初チャレンジしてきました。

老舗 大クラブであり、ゲストコーラーは外人さん(トニー、ジェリー、パティ氏)だし、ベテラン揃いのダンサーが集まるだろうし、3日間もの大パーティーだし、私なんぞが混じり込んでもいいものだろうかと不安っぱいの初参加でした。

会場は大森駅前ベルポートアトリウム、入ってまず驚いたのは1階吹き抜けの大ホール、まさにアトリウムでした。一般の人達も周りをゾロゾロ歩いていて衆目の中で踊るのかと焦りました。でも、これ程のSDの宣伝ができる機会も他では無いなと感心しました。

次に圧倒されたのは2百数十名もの大会員。そろいのコスチュームも素敵ですが、その数は圧巻でした。スナックコーナーの担当がほとんど男性だったのも珍しかったです。(新人の方はサポートに徹するとのことでした。)

肝心のダンスはネイティブコールは初めてでしたのでやはりついて行くのが厳しかったです。クローバーのメンバーや昔の仲間、知り合いの方々にセットを組んでもらい何とかボコボコにならずにすみました。これまでパーテ

ィーの各チップはハッシュ、シンギングの組み合わせとっていましたが、初めからシンギングだけの時もあり、世界色々と感じさせられました。

さすがネイティブのコールのノリはいいですねー。迫力、リズム、コールの組合せ、盛り上げ方、日本人コーラーに慣れた耳にはきついところも有りますがこれが本場のSDかと感動しました。

何とか2日間をこなしグッタリしての帰りでしたが、来年にはもっとレベルアップして楽しめるようになると、また一つ大きな目標が出来ました。

CDからコピーしたトニーさんのコールを車や通勤電車の中で聞いて耳ならししています。満員電車も苦になりません。ただ車運転中はコールに集中すると危険です。

ご希望の方にはCDをお貸しいたします。

【高木喜一郎】

例会のボード(1月9日)



亀田さんに代わり堀江さんに描いて頂いています。

*** ビギナーさんを迎えて ***

初心者講習会が昨年10月3日から行われています。前は最初の参加者が零であわてましたが、今回は多数の方が参加頂き、皆さん熱心に講習を続けられています。全員1月末の修了式に出られるよう期待しています。



斎藤、野崎、高嶋、遠藤、

吉原、小川、大塚、水上、梶の各氏です。

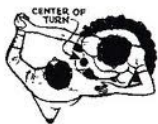
MS DBD 講習について

表記テーマの原稿依頼があり、知らない人が多いですよとの、補足の話がありました。例会開始前 18 時からの踊り込みのことと思われるのでお知らせします。

表題の DBD は、Dance By Definition(ダンスバイ デフィニッション)の頭文字で、意味は定義に則って踊ることで、言っているのはあたりまえのことですが、一般的にスタンダード(基準・標準)アプリケーション(適用・応用)と、それ以外のものをエクステンデッド(拡張・広げる)アプリケーション(適用・応用)と呼んでいるようです。DBD は、エクステンデット アプリケーションしたコールと認識されているようです。通常の例会の多くは、スタンダードアプリケーションで踊っています。スタンダード アプリケーションとは、ダンサーレベルを勘案し、各動作の標準的な隊形、標準的男女の位置関係を応用して動作を組み立て、音楽のスピードを調整し、身体の動き、手の使い方、動作から動作へのスムーズな移行などダンサーが混乱することなく踊れることだと思います。

18 時からの踊り込みでは、MS ではあまり使われない隊形からの動作(向き合った又背中合わせのラインからのサーキュレイトなど)、色々なポジションでのネームミングコール(ヘッド・サイド・リーダー・トレーラーなど)、動作の分割(ハーフ・ワンズエンドハーフなど)、ドゥユーパート(指示された自分の動作を行

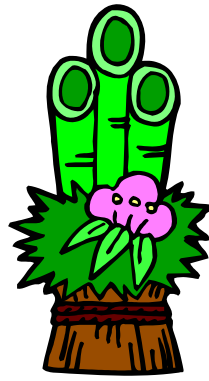
う)など、また、普段コールされることの少ない動作も取り入れてコールをしています。コールを構成する



るとき参考にしてはいるのは、2009 年 3 月 12 日改訂版ベーシック・メインストリーム動作の定義書です。その他パーティーで諸コーラーがコールされるエクステンデッドされた動作の考えかたや、現在のテキストにはないが、以前にコールされていた動作なども参考にしていきます。

【池田 二三男】

新年を迎えて



昨年は、ビギナー修了者が 2 名でスタート、それも追加募集のお二人でした。アニバ、踊り込み、日帰り旅行、クリスマス等順調に運営されました。特にビギナー講習会は昨年の教訓、会員の協力で 9 名が受講され全員が 1 月末に終了されます。

千葉県 S D 連盟協議会としても 5 年計画で S 協会員 2000 名を目標にスタートさせた年であり、県内各クラブビギナー募集に力を入れている中、県連会長としてホットしています。クローバーは 100 名を目指して頑張りましょう。

新年を迎え今年もスタートします。役員会、総会で決定されますが、47 回アニバはパンフレットが作成され宣伝に入っています。各部門も準備に入っておりますが、またクラブ訪問が始まります、よろしくお願いします。

1016 年にはクローバーリーフは 50 周年を迎えます。今年あたりから準備に取り掛かる必要があると思います。方向性を皆様で確認して、半世紀続いたクローバーリーフの更なる発展に向けメッセージを届けられるようなアニバーサリーを企画したいと思いますので皆様と共に考えましょう。 【副会長 川崎秀夫】

.....

編集後記

年始めの例会にはお配りしようと思っていたのですが、昨年末色々なパーティーの梯子や遊び過ぎで遅れてしまい、すみませんでした。

原稿をたくさん頂き、おかげで記事は豊富になりましたが、紙面に収めるのがきつくなり、載せたかった写真をだいぶカットせざるを得ませんでした。

次号はセンスアップ し読みやすいタイムスにしたいと思います。ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

【会報一同】